

勉強会報告

第 1 回



場所: OUCHI CAFE KITCHEN

目的:・顔の見える関係性を築く

・地域全体で適切なケアを提供できる

体制を構築



次回 開催予定 〈テーマ〉 癌患者さんとの関わりについて

〈日時〉 7月24日(木)18:30~ 〈場所〉OUCHI CAFE KITCHEN

〈当日の連絡先〉050-3645-8343

ケアマネさん、訪問看護師さん、薬剤師さん...多職種が集う勉強会。

こんなことをしました!



- ・認知症の立場の方にどのような関わり方をしているのか他の事業所の視点を知り全体像を知る
- ・認知症というものが今後どのように進んでいくのかを知る
- ・患者さん・利用者さんの想いを聞く方法を知る

というテーマのもとまずは仮想の患者さんを想定 して皆で意見を出し合いました!

【認知症勉強会の要約】

認知症の方と関わりを持つ時は、本人の想いや 生活史を理解し、病気の進行に応じた支援が重要 各職種が持つ価値観や医療感を知り、理解を深めた うえで、多職種が協働することが必要である

以下の視点を改めて学びました!

- ・BPSD(夕方不穏・徘徊)への対応は適切だったか
- ・家族の限界に早く気づけたか
- ・本人の想いをケアに生かせていたか
- ・人生と病気の軌跡を共有できていたか



勉強会後のアンケートの内容

Q. 次回開催されたら参加したいですか?

内容によって 参加を検討したい 18.2% ぜひ参加したい 81.8%



ご参加いただいた方からのコメント

この地域で初めましての方もほとんど だったのに、すでにチーム感が生まれ ていました

- ・改めて、チームを構築する事が大切 だと感じました
- ・とても勉強になったとともに とても刺激になりました

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました!!



おうち診療所 西新井 東京都足立区西新井 4-4-1 (大内病院すぐそば) 📞 050-3645-8343

CHIKI KORYU BENKYOKA,

勉強会報告

第 2 回

癌患者さんとの関りについて



場所: OUCHI CAFE KITCHEN

目的:・顔の見える関係性を築く

・地域全体で適切なケアを提供できる

体制を構築



次回 開催予定 〈テーマ〉 次回テーマ乞うご期待

〈日時〉日時未定/希望時間募集中 〈場所〉OUCHI CAFE KITCHEN

〈当日の連絡先〉050-3645-8343

ケアマネさん、訪問看護師さん、薬剤師さん... 多職種が集う勉強会。

こんなことをしました!



- がん患者さんの現場ではどのような関わり方をしているのか、他の事業所の視点を知り全体像を学ぶ
- 「がん」という病を持った方が今後どう進んでいく のかを知る
- 患者さん・利用者さんの"ゆらぎ"にどう寄り添うか を考える

というテーマのもと、ある架空の患者さんの症例を もとに、職種を超えて語り合いました!

【がん患者支援 勉強会の要約】

がんという病に関わるとき、本人の「想い」や「ゆらぎ」にどう向き合うか。「家で最期まで過ごしたい」という希望が揺れる瞬間を、チームでどう支えるかを多職種で検討しました。 この時間を通して、多職種での視点共有が必要不可欠であることを再認識し、以下のような視点から多くを学びました!!

- ・告知をどう受け止めているかが不明なままの支援の難しさ
- ・家族の意向が強く出るとき、本人中心をどう守るか
- ・終末期の"揺れ"にどう寄り添うか
- ・「在宅」「入院」の選択ではなく、どこでもGOOD ENDを目 指す視点

N (Naming; 命名)

患者の感情に何が起きているのかに注目するため、具体的な形容詞を用いて感情を 命名する。患者の言うことをよく聴き、感情を理解したというメッセージを送る。

U (Understanding:理解)

患者の感情的な反応は理解できることを表明する。患者の困難な状況や感情を敏感に理解し、受け入れ、関係を構築する。

R (Respecting:承認)

感情だけではなく姿勢・態度・人格・対処方法を含め称賛する。"NURSE"の中で 最も難しく、意識しないとできないスキル。

S (Supporting;支持)

私はあなたを援助したいということを、患者に明確に伝える。患者とのパートナーシップを表明する。

E (Exploring;探索)

患者が話すいくつかの感情に焦点を当てて質問したり、関心を持って尋ねていく。 共感の関係を深める手段ともなる。

看護師のためのコミュニケーションスキル研修——患者の 感情表出を促す"NURSE" 医学界新聞 2015.10.26

勉強会後のアンケートの内容

Q. 次回開催されたら参加したいですか?

内容によって 参加を検討したい **50**% 運営にも今後 関わっていきたい **25**%

ぜひ 参加したい **25**%



ご参加いただいた方からのコメント

患者さん自身がどういう最期を納得して 迎えるか、病気ではなく、患者さんの 人を見て関わってみようと思います。

がんについて知識があまり無かったので すが、多職種グループワークで意見交換 できてとても勉強になりました!!

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました!!

